

# 平成29年度 入 寮 願

平成29年度に学寮に入寮したいので、下記の所要事項を記入し保護者連署の上、出願します。

太枠内を記入

本人	第 学年 M E I C A 学科 番	ふりがな	性別	男 女
	学籍番号	氏 名		
保護者	保護者住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> (〒番号は必ず記入のこと。)		
	氏 名 (自筆署名)	電話	-	-
入寮したい理由 及び自薦のことば				

## 入寮選考基礎事項

A	通学所要時間	分		
B	所属クラブ名	部 名	役 職	週当たりの出席日数
	クラブ役職名			日
				日
C	役職名	会長 ・ 副会長 ・ 書記 ・ 一般会計 ・ 議長 ・ 内務 ・ 広報 ・ 監査部長 ・ 選挙管理部長 委員長 ( 委員長 )		
		寮長 ・ 副寮長 ・ 指導寮生 ・ 班長 ・ フロアリーダー 委員長 ( 委員長 )		
	平成28年度 学生会の委員 寮生会の委員	学生会 ( クラス委員 ・ 評議員 ・ 出席簿担当 ・ 監査部員 ・ 体育委員 ・ こうよう祭クラス委員 ・ こうよう祭クラス展示代表会計 ・ こうよう祭実行委員 ・ 選挙管理委員 ・ 図書委員 ・ 緑化委員 ) 寮生会 ( 内務委員 ・ 厚生委員 ・ 広報編集委員 ・ 寮内イベント委員 ・ 食事委員 ・ 資源回収委員 ・ DMC委員 ・ 購買委員 ・ 寮祭実行委員 ・ 高学年委員 ・ メディア委員 ・ 防災委員 )		
D	学業成績の 優秀性	計		

B欄のクラブ名 (学生会に所属するものに限る。ただしロボコンは可。) は正式名称で記入のこと。なお、ロボコンはチーム名 (AまたはB) まで記入すること。

C欄は該当するところを○で囲むこと。

指導教員 署名欄	
-------------	--

自宅から学校までの所要時間					
順路	通学方法	区 間		所要時間	備考
		自	至		
1	徒 歩	自宅	～ 駅	分	キ ロ
2	( 線)		～	分	
3	( 線)		～	分	
4	( 線)		～	分	
5	( 線)		～	分	
6	交通機関を利用するものは学校から最寄りの駅までは一律とする。 (上豊田, 梅坪, 豊田市, 新豊田～本校まで)			30分	
	(愛環梅坪～本校まで)			20分	
計				分	

記入例	電 車 (名鉄三河線)	知 立	～ 梅 坪	26分	
-----	----------------	-----	-------	-----	--

- ◎ 「通学方法」は登校順路により、徒歩、バス等公共交通機関名を記入し、( )内には名鉄〇〇線等を記入すること。
- ◎ 乗車及び乗り換えの際、何線に乗るかを記入すること。
- ◎ 「所要時間」は区間の乗車時間(乗り換え時間を含む。)のみとし、待ち時間は入れないこと。所要時間は通常の時間等実態に合わせる。ただし、運賃、時間、距離等の事情に照らし最も経済的かつ合理的と認められる経路及び方法に修正・再計算をすることがある。
- ◎ 交通に関する特殊事情があれば記入すること。

交通の特殊事情

☆ 通学方法等については、記載されたものについて寮務係で確認をします。

◇ 記入上の注意

- (1) 各項目とも記入漏れのないよう正確に記入すること。
- (2) 次の特殊事情のある者は、以下のような証明書等を添付すること。
  - ①低所得者 → 高等学校等就学支援金加算支給決定者又は授業料免除認定者とする。  
(証明書類は不要)
  - ②母子、父子家庭 → 世帯全員の住民票の写し
  - ③多子女家庭 → 世帯全員の住民票の写し(18歳未満が本人を含めて4人以上)
  - ④身体的事情 → 入寮の必要を証明する医師の診断書
  - ⑤その他の特殊事情 → 保護者ならびに指導教員による事情説明書

( 2 ) の 特 殊 事 情 は , 上 記 に 該 当 し ま す 。

**証明書等はコピーではなく原本を提出すること。**

**証明書等の提出がないものは無効とし、入寮選考の評価事項から除外する。**

**住民票の写しは、マイナンバーが記載されていないものを提出してください。マイナンバーが記載されている場合は、提出前にマイナンバーが見られないような処置をしてください。**

## 入寮願未提出で学寮への入寮を希望する皆さんへ

寮務主事

平成28年度内に「平成29年度 入寮願」を未提出で、平成29年度中に学寮への入寮を希望する学生は、下記を確認の上、入寮願を提出してください。

既に「平成29年度 入寮願」を提出済みの学生は、平成29年度内の入寮希望については、入寮願の再提出の必要はありません。ただし、留年した学生、退寮及び辞退した学生は、入寮願の再提出が必要です。

### 記

- 1 入寮願提出期限 平成29年5月10日(水)  
年度途中の入寮願の受付は随時行っていますが、5月10日(水)までに提出されない場合、9月からの入寮に間に合わない場合があります。御了承ください。
- 2 入寮願配付場所 学生課寮務係  
または学寮HP(<http://www.toyota-ct.ac.jp/intro/education/ryoumu/index.html>)からダウンロードしてください。
- 3 入寮願提出場所 学生課寮務係
- 4 入寮定員及び選考方法 学年により異なります。  
定員に空きがあり、入寮可能である場合のみ、選考が行われます。
- 5 入寮内定連絡 入寮内定者のみに電話で連絡いたします。  
内定者でない方への連絡はいたしませんので、御了承ください。
- 6 学寮経費

項目	金額	備考
寄宿料	700 円/9 月 4,200 円/後期	個室 800 円/9 月 4,800 円/後期
共同費	3,200 円/9 月 28,900 円/後期	
寮生保護者部会費	400 円/9 月 2,400 円/後期	
寮生会費	3,000 円/年	
給食費	23,000 円/月おおよそ	業者による口座振替
布団リース料	1,600 円/9 月 8,000 円/後期	

経済情勢により、それぞれ上昇することがあります。

## 6 入寮資格

次の事項を確実に履行できる者。その旨の誓約書(本人及び保護者連名)を入寮内定後に提出していただきます。 なお、誓約書を提出しない者は入寮ができません。

また、教育上の方針として、留年者の前期の入寮及び退寮(辞退含む)から六月を経過していない者の入寮は原則として認めません。入寮願の再提出が必要です。

### (1)寮生の所在確認について

- ・点呼までには必ず帰寮，点呼後の外出はしない。
- ・点呼時刻に，寮生は居室に在室し，点呼者は点呼簿をもとに寮生の在寮を確認したうえ，宿直教職員へ報告する。
- ・点呼の重要性を理解し，「帰省簿」の記入，「臨時帰省届」及び「外出届」等の書類の提出を確実に行う。(帰省とは保護者のもとに帰ることです。保護者の了承を得ていない外泊はしない。)
- ・平日，休業日とも門限を厳守する。

### (2)規律ある日常生活維持について

- ・日課(起床，食事，学習時間(低学年)，入浴，消灯など)を守り，規則正しい生活を送る。
- ・喫煙・飲酒は絶対にしない。酒類・タバコを持ち込まない。
- ・教育寮としてふさわしくない室内遊戯(電子ゲーム，麻雀，花札等)を絶対にしない。また，これらに関する物品を持ち込まない。
- ・許可のない寮外生を部屋に入れない。

### (3)健全な寮風の確立について

- ・学習時間帯は，人に迷惑をかけず静粛を保ち学習する。
- ・寮生会活動に積極的に協力する。(寮生会活動:指導寮生，内務，厚生，広報編集，食事，寮内イベント，資源回収，DMC，購買，寮祭実行，防災，メディア及び高学年の各委員会)

### (4)アセンブリには必ず出席する。遅刻及び欠席は認めない。

### (5)施設の保全，盗難や火災防止及び安全管理について

- ・学寮設備，備品の使用に際しては，常に大切に取り扱い，保全に留意する。
- ・火気並びに禁止物品を寮内に持ち込まない。
- ・貴重品，現金等を自分の責任で管理する。
- ・居室を留守にする場合は，扉を必ず施錠する。
- ・避難訓練には必ず参加し，安全について再確認をする。

### (6)その他(学生関係諸規定及び寮生心得について学生便覧をよく確認すること)

- ・低学年寮生は，アルバイトをしないこと。また，高学年寮生がアルバイトを行う場合は，日課に支障がないこと。
- ・学生関係諸規定及び寮生心得(学生便覧参照)等の規定事項を遵守する。
- ・その他寮内で決められた事項を遵守する。